

## ⚠ 注意

### ■車両の故障を防ぐために

次のことをお守りください。

- 吸入口に水や異物などが入らないように注意する
- 清掃後は、必ずフィルターと吸入口カバーをもとどおりに取り付ける
- この車両用のフィルター以外のものを吸入口に取り付けたり、フィルターを取りはずした状態で車を使用したりしない

### ■フィルターの損傷を防ぐために

次のことをお守りください。

フィルターが損傷した場合は、トヨタ販売店で新しいフィルターに交換してください。

- エアプローなどを使用しない
- 掃除機などをフィルターに強く押し付けない
- 金属製など、硬いブラシを使用しない
- フィルターの折り目をつぶさない

## 電子キーの電池交換

電池が消耗しているときは、新しい電池に交換してください。

## □ 知識

### ■電子キーの電池が消耗していると

次のような状態になります。

- スマートエントリー＆スタートシステム・ワイヤレス機能が作動しない
- 作動距離が短くなる

## 事前に準備するもの

電池交換をするには、次のものを準備してください。

- マイナスドライバー
- 小さいマイナスドライバー
- リチウム電池：CR2450

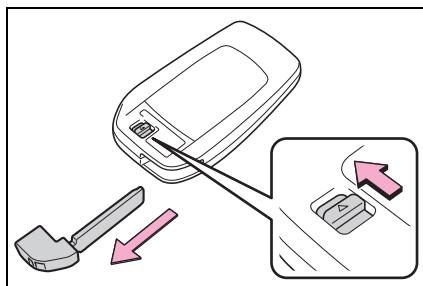
## □ 知識

### ■リチウム電池 CR2450 の入手

電池はトヨタ販売店・時計店およびカメラ店などで購入できます。

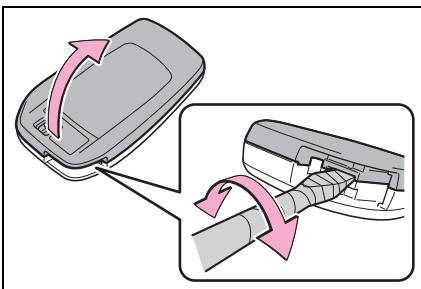
## 電池を交換するには

- 1 ロックを解除してメカニカルキーを抜く



## 2 カバーをはずす

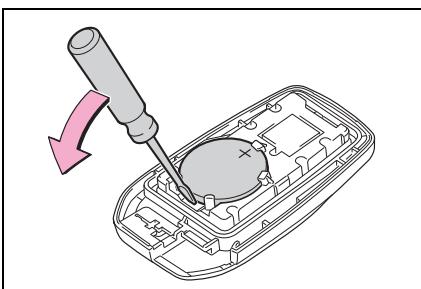
傷が付くのを防ぐため、マイナスドライバーの先端に布などを巻いて保護してください。



## 3 消耗した電池を取り出す

カバーをはずしたときに、上側のカバーに電子キーのモジュールが貼り付き、電池面が隠れている場合があります。この場合、電子キーのモジュールをひっくり返し、図のように電池が見える状態で作業してください。

新しい電池は、+極を上にして取り付けます。



## 4 取り付けるときは、取りはずしたときと逆の手順で取り付ける

### !**警告**

#### ■電子キーの電池について

次のことを必ずお守りください。お守りいただかないと、重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。

- 誤って電池を飲み込まないように注意してください。化学熱傷のおそれがあります。

- 電子キーにはコイン電池もしくはボタン電池が使われています。電池を飲み込むと、わずか2時間で重度の化学熱傷を引き起こし、重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。

- 新しい電池および取りはずした電池は、お子さまにさわらせないでください。

- カバーがしっかりと閉まらない場合はそのまま使用せず、お子さまの手の届かない場所に保管し、トヨタ販売店で点検を受けてください。

- 誤って電池を飲み込んだ、または体の一部に入れてしまった場合は、すぐに医師の診察を受けてください。

#### ■電池の爆発や可燃性の液体またはガスの漏れを防ぐために

- 同じタイプの電池と交換してください。異なるタイプの電池を使用すると、電池が爆発するおそれがあります。

- 極端に温度の高いところや、高度が高く極端に気圧が低いところに電池を持ち込まないでください。

- 電池を燃やしたり、つぶしたり、切ったりしないでください。

### !**注意**

#### ■電池を交換するときは

適切なサイズのマイナスドライバーを使用してください。無理な力がかかると、カバーが変形したり破損したりするおそれがあります。

### ⚠ 注意

- 交換後、正常に機能させるために
 

次のことを必ずお守りください。

  - ぬれた手で電池を交換しない  
錆の原因になります。
  - 電池以外の部品に、ふれたり動かしたりしない
  - 電極を曲げない

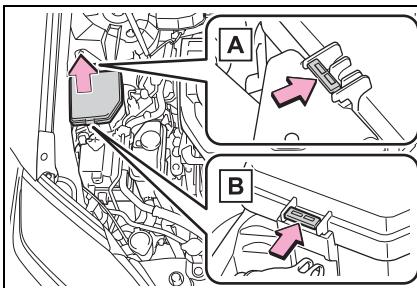
## ヒューズの点検・交換

ランプがつかないときや電気系統の装置が動かないときは、ヒューズ切れが考えられます。ヒューズの点検を行ってください。

### ヒューズの点検・交換をするには

- 1 パワースイッチを OFF にする
  - 2 ヒューズボックスを開ける
- ▶ エンジンルーム（運転席側）

ツメ A と B を押してロックを完全にはずしてから、カバーを持ち上げます。



▶ エンジンルーム（助手席側）

ツメ A と B を押してロックを完全にはずしてから、カバーを持ち上げます。

